

主要課題に対する21年度の行動計画等の概要(案)

資料6

主要課題

21年度行動計画等の概要

1. 養豚経営の安定と担い手の確保

○養豚問題懇談会報告書の策定

- 肉豚価格差補てん緊急支援特別対策事業、強い農業づくり交付金、畜産経営生産性向上支援リース事業の着実な実施など担い手への経営安定・支援策等を推進
- 次期経営安定対策の検討に向けた意見交換等の実施
- 各県のアクションプランに基づく担い手の増加に向けた取組の推進

2. 国際化に対応し得る生産・流通体制の構築

- 配合飼料価格安定制度の安定運用(通常補てん基金の市中銀行からの長期借入に対する利子助成、異常補てん基金の積み増し)
- 飼料用米の利活用を推進
- 改良の推進及び飼養衛生管理技術の改善等による豚の生産性向上を推進
- 食肉処理施設の再編整備等を更に推進
- 「アニマルウェルフェアの考え方に対応した豚の飼養管理指針」の普及啓発

3. 多様なニーズに対応した国産豚肉の生産、供給の取組

- 地域や生産者集団による銘柄化の取組を支援
- 流通段階等における適正表示の取組を強化

4. 自然循環機能の維持・増進

- 未利用資源の有効活用に係る飼料化への誘導のための認証制度の検討、研修会の開催、活用事例の収集等によりエコフィードの生産・利用の拡大を推進
- 家畜排せつ物処理・利用施設を計画的に整備するほか、耕畜連携によるたい肥の高度利用のためのモデル地区整備の支援やシンポジウム等によりその普及を推進

5. 疾病の発生予防と衛生管理水準の向上

- 地域が一体となった農場の清浄化や飼養衛生管理改善の取組を支援
- オーエスキー病の新防疫対策要領に基づく措置を実施し、清浄化を推進
- 全都道府県で、豚インフルエンザウイルス保有状況調査を実施
- 豚のHACCP認証基準の公表・普及

6. 国産豚肉の消費拡大及び食育の推進

- 国産豚肉を使用した食肉加工品開発の取組を支援
- 食育の推進、消費者向けサイトの改善、消費者モニターの確保、情報交流等を通じて生産者と消費者のパートナーシップを向上